



SII

学校だより

小豆沢学びのエリア《志村二小・志村四小・志村二中》



校訓：まじめ

令和7年6月9日

校長 山口 敦

No. 4

「信頼残高」

校長 山口 敦

前回の朝礼で、運動会の意義について考えてもらいました。先生方が考える運動会の意義は、いくつかありますが、そのうちの一つに「連帯感の涵養」があります。

連帯感とは、互いに協力し、結束し、共に同じ目標に向かう意識のことです。連帯感の基盤となる要素は信頼関係で、メンバー同士が互いを信じ、頼り、共感し合える状態です。そして涵養とは、ゆっくりと養い育てることです。

メンバーが互いを信頼していると、協力しやすく、共通の目標達成に向けて、より強い連帯感が生まれます。また、連帯感が高まると、メンバー同士が互いをより深く理解し、信頼関係が深まります。さらに、どちらかが向上すると、もう一方も向上する、という好循環が生まれます。

次の2人に対するAさんの対応をどう感じるでしょうか？

<Aパターン>掃除場所に遅れてきたBさんにAさんは言いました。「Bさんどうしたの？何かあったの？」

<Bパターン>掃除場所に遅れてきたCさんにAさんは言いました。「Cさん何遅れてんのよ！ちゃんとしてよ！」

「Aさんは平等じゃない。」「ひいきしている。」と思った人がいるのではないのでしょうか。

さらに、「Bさんが悪いことした」とうわさが流れます。周りの人は、「Bさんに限ってそんなことない」「何かの間違いだ」と言います。ところが、「Cさんが悪いことしたんだって」とうわさが流れると、周りの人は、「やっぱりな」「そんなことだろうと思ってた」と言います。この違いは一体何でしょうか。

この2人の設定ですが、Bさんは、「遅刻したことがない。仕事をきっちりする」一方、Cさんは、「遅刻ばかりで仕事はいい加減」この設定を聞いて、こんなCさんに「どうしたの？何かあった？」と言えるのでしょうか。これには「信頼残高」が関係します。

この「信頼残高」と言う言葉は、は、スティーブン・R・コヴィー博士の著書「7つの習慣」に登場します。銀行の口座にお金を預けていけば残高はプラスに、引き出せばマイナスになります。人間関係もこの銀行口座と同じで、相手との信頼関係においても預け入れも引き出しもあるのです。相手との信頼関係や安心感を築くことの大切さを、信頼関係の程度を銀行口座の残高にたとえたものです。

信頼残高の預け入れが増えるほど、相手との信頼関係は強くなります。人間関係における「信頼残高」

を増やす方法として、次の6つが紹介されています。

①相手を理解する、②小さなことを気遣う、③約束を守る、④期待をはっきりさせる、⑤誠実である、⑥謝る、です。

例えば、小さな約束を一つ一つ守ることで信頼されるようになり、残高が高まっていきます。学校でいえば、ルールを守る、授業をしっかり受ける、提出物を期限内に出すなどです。

良好な人間関係の土台には何よりも信頼関係があります。それを生むのは、謙虚な気持ち、誠実な態度です。ウソをつかない、隠し事をしない、えらそうな態度を取らない。特に大事なものは悪口を言わないことです。悪口は最悪です。こんなことを言う人なんだと確実に残高を減らします。

人は誰でもミス犯します。自分のミスを正直に認め、誠実に謝ることは、実は信頼の預け入れなのです。最もやってはいけないことは、ミスを犯したときにそのミスを隠す行為や自分の非を認めずに他の人のせいにする行為です。ミスを隠したり、隠し通そうとしたり、やりたくないことは協力もせずに自分にとって都合のいいことばかりを言っているようでは、周囲からの信頼は一気に「引き出し」となります。信頼を得るには時間がかかりますが、失うのは一瞬です。

「6つを全部できる人はなかなかいない」と言う人もいますが、これらを意識し、一つでもできるように努力することが、人として成長することだし、過ごしやすい学校やクラスをつくるために必要なことです。日頃の行いにより、人からどう見られるかが決まる。これは、当然なことです。

「絆」や「団結」という言葉は、人間同士の深い関わりがあって成り立つ言葉で、「信頼口座」に「引き出し」より「預け入れ」が多いような人たちのクラスでは、きっと「絆」や「団結」という言葉が当てはまるクラスなのでしょう。

皆さん一人一人が信頼残高を増やし、いいクラスや学校を作っていくことができれば、その先には、皆さんの目指す本当の成長・自立が待っているはずです。

一人一人の、一つ一つの言動が、クラスの「絆」・「団結」に繋がっていくということを意識して、「預け入れ」と言える言動を心がけていきましょう。そして、今以上に強い絆・団結力が感じられる集団へと成長していくことを期待しています。

まずは何より、私たち大人が子どもに「信頼の貯金」をしていかなければ……。

運 動 会



雨天のため延期となった運動会が6月4日(水)に行われ、クラス別対抗の熱戦が繰り広げられました。競技に取り組む姿、仲間を大切にする姿、係活動や準備・片付けに進んで取り組む姿。いたるところに意欲的な姿が見られました。

集団の中で周りの状況を判断して、自分で考え適切に行動することは、これからの時代を生きていく上でとても大切な力です。また、競技に参加している生徒を応援したり、係の仕事を積極的に協力したりする姿も見ることができて、生徒たちの成長を感じる運動会となりました。

この運動会を通して学んだことを、これからの学校生活に生かしてくれることを期待しています。

活躍する志二中生！

5月24日(土)志村第二小学校で運動会が開催されました。この運動会に8年生・9年生の11名がボランティアとして参加してくれ、児童の見守りなどの手伝いをしました。



コミュニティ・スクール委員会

5月26日(月)今年度第1回コミュニティスクール委員会を開催しました。委員長の選出や令和7年度の学校経営方針などについて熟議を行いました。また、ルールメイキング委員会の生徒も参加し、髪型についての意見もいただきました。

コミュニティスクール委員

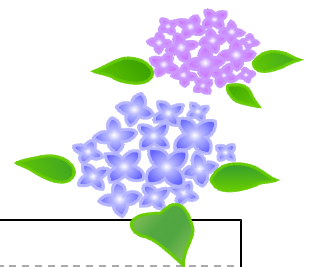
	委員長・保護司
	まじめ会会長
	小豆沢二丁目町会長
	主任児童委員
	主任児童委員
	志村坂上地域センター長
	前PTA会長
	PTA会長

プラスルーム

板橋区では、学校における居場所推進事業として、不登校や、教室に入りづらい生徒のために、学校内で安心して過ごせる居場所づくりを推進しています。



本校では、これまでも、校内別室(プラスルーム)を設けて運用してきました。この度6月から、週2日、午前中に民間事業者から2名の支援者の派遣を受け体制を再構築していきます。



【6月の主な予定】

6月	9	月	朝礼
	11	水	耳鼻科検診
	12	木	生徒総会
	13	金	漢字検定
	16	月	生徒朝礼
	18	水	避難訓練
	19	木	進路説明会
	25	水	期末考査(理・数・音)
	26	木	期末考査(社・美・技家)
	27	金	期末考査(英・国・保体)